

会 議 録

会議名		令和4年度 第2回 小金井市学童保育所運営協議会
事務局 (担当課)		児童青少年課
開催日時		令和4年5月24日(火) 19時00分～20時45分
開催場所		本町暫定庁舎1階 第1会議室 (一部オンライン会議)
出席者	委員	深草委員長、田畑副委員長、大澤委員、中山委員、鈴木委員、松川委員、下田委員、佐藤委員、良知委員、沢村委員、大島委員、大村委員、馬場委員
	事務局	野村学童保育係長
会議次第		1 開会 2 議題 (1) さわらび・みなみ学童のプロポーザルについて (2) 令和4年度学童保育所入所児童数、運営体制及び支援体制について (3) ほんちょう学童の委託について (4) 今年度の利用者アンケートについて (5) その他 3 閉会
配布資料		【資料 4-06】 学童保育所運営事業者の再選定について 【資料 4-07】 業務委託に関する説明会の実施について (報告) 【資料 4-08】 令和4年度学童保育所運営状況及び支援体制 【資料 4-09】 小学校・学童保育所在籍児童数及び比率の推移 【資料 4-10】 行財政改革2025計画 (案) (最終版) 動画撮影等に関する取決めについて
議事		1 開会 深草委員長からの開会の挨拶、議題の紹介 2 議題 (1) さわらび・みなみ学童のプロポーザルについて (市) 5月13日にさわらび学童、18日にみなみ学童でプロポーザルに関する説明会を実施した。 学識経験者の選考委員として、橋本氏より内諾を得ることができた。今後正式な手続きを行う。 (学) 保護者アンケートから委託期間の5年は短いのではないかという意見があった。 (市)

市の業務委託の規定が最長5年である。

(学)

前回行われたあかね、まえはら、みどりの3学童のプロポーザルの時期は同じか。何故まえはらだけ3社からの応募があったのか。

(市)

時期は1ヶ月程度の間でほぼ同じである。まえはらだけ3社応募があったのは、事業者側の事情によるものと考えられる。1社が複数の学童に参加することは可能である。

(2) 令和4年度学童保育所入所児童数、運営体制及び支援体制について

(市)

・みどり学童

降所グループが増え、全てのコースを見ることができない状況である。第3学童は授業の関係で5月中旬から毎週火曜日に使えなくなったため、第2音楽室で保育を行っている。

・ほんちょう学童

学童数が増え、床面積を削ってロッカーを設置している。ほんちょう児童館の下駄箱を使わせてもらっている。

・あかね学童

4月9日の新入生歓迎会はクラス毎に行った。5月からはクラス単位でみんなで遊ぼうを行っている。

・みなみ学童

3クラスに分かれているが、1日のプログラムは同じにしている。誕生会はクラス毎に行っているが、どのような遊びをするかクラスを超えて子供たちで話し合っている。

学校から登所するときに走って転び、怪我をする子が多い。4月以降、3階の少人数教室を使い、4階の家庭科室でおやつを食べているが、登り降りですトレスを感じているという保護者の意見があった。

・たけとんぼ学童

人数が増えて、早退する子が増えた。迎えに来るか、1人で帰るかの確認を行っている。おやつを取り方は今までのコロナ禍で試行錯誤しながらやってきた。今年は人数が増えたため、さらに工夫を考えている。

・さわらび学童

1年生が増え、下駄箱が足りなくなったため、3月中に設置した。おやつは班毎に部屋入替性にしていましたが、途中からパーティションで区切って一緒に食べており、費やす時間が短くなった。5時以降に残る子が増えて、50名近くになることもある。

・まえはら学童

降所グループ毎の人数を減らし、落ち着いて帰れるようにした。おやつは4月の中旬まで持ち帰りにしていたが、その後学童で食べるようになって、手作りおやつも復活した。班毎に椅子テーブルで食べている。

・たまむし学童

今年度1番人数が増えた。おやつはコロナでの休所があったため、しばらく持ち帰りにしていた。最近では学童で食べている。
現在はみんなで遊ぼうはやっていない。

・さくらなみ学童

おやつは学年別で椅子テーブルで食べていたが、1年生が難しいためテーブルにパーティションを設置し分けてやっている。一斉に食べることができるようになって、集中して見られるようになった。準備も子供達が自発的にやってくれている。コロナの対応のため、集団での活動をメインではなく、安全を重視している。

(学)

椅子テーブルで食べるのは普通なのか。

(市)

たけとんぼでは、誕生会や行事などで椅子を丸く並べて食べることはあった。晴れていれば外で食べるということもできるが、雨の日は難しいため、工夫しながらやっている。

(学)

すぐの対処は難しいとは思いますが、今後の課題としてあげて欲しい。

(学)

降所グループが増えたため、全ての子を見られないなど安全面に関わる場所、今後の熱中症などに対してどのように対処するか市側の考えを聞きたい。

(市)

大規模化に関してのご指摘は頂いており、今まで検討してき

た経緯もあると考える。具体的なものは示せていないが、今後
も検討していくということでご理解頂きたい。

(学)

クーラーは全てついているか。

(市)

全て設置されている。

(学)

人数が増えて施設内の導線の確保はできているか。

(市)

施設に関する避難経路という点については、避難訓練も行って
おり、避難経路の確保もできている。

(学)

習い事などで、先に1人で帰ることはできるのか。

(市)

集団降所の時間までは1人で帰ることは可能である。

(3) ほんちょう学童の委託について

(市)

行財政改革2025計画として、パブリックコメントを実施
しており、8月に決定する見込みである。進展があれば、運協
の中で報告若しくは協議を行う。

(学)

プロポーザルをとって委託を進める予定であるか。

(市)

委託化が終わっている5所の経過を踏まえていくもので、方
法は決まっていない。令和7年に向けて準備するもの。

(学)

大規模化をすぐにできないのは理解しているが、ロッカーを
増やすなど、建物は変えずに進むのかなど、今後の対応を教え
てほしい。

(市)

人数にもよるため、その都度対応を検討していくものとな
る。

(4) 今年度の利用者アンケートについて

(市)

昨年度検討した結果、5問程度、オンラインでの実施の予定となっている。具体的には次回以降検討したい。

(学)

いつまでに何を決めたら良いかというロードマップを次回示してほしい。

(市)

できる限りお示したい。

(学)

昨年度委託事業者が実施したアンケート結果を把握しているか。

(市)

把握しているが、皆さんにお示しできるかは確認する。

(学)

市としてそのアンケートはどこまで関与していたか。

(市)

確認して次回お答えしたい。

(学)

今年度市がアンケート取得するということは伝えておいて欲しい。

(5) その他

(学)

保護者会のオンライン開催について、父母会が開催できず、普段の様子を知ることができていない。また、指導員の方とコミュニケーションを取るために要望としてあげた。今後の対応計画など教えてほしい。

(市)

環境が整っていないため、保護者会で使用する分が用意されていない。マニュアルはあるが、市の内部用としてのものである。今後は市の情報システム部署とも調整しながら、要望があることは伝えていきたい。

(学)

たまむし第3学童の利用は3年契約で今年が3年目と聞いている。来年度以降の利用状況を確認したい。

(市)

まだ学校との話し合いが進んでおらず、お伝えできない状況である。

(学)

第3学童を利用している学童は全て3年契約なのか。

(市)

当初たまむしを借りた時に3年と区切りをつけた。その他の学童は何年という区切りがあるわけではない。基本的に更新をしていくものである。

(市)

たまむしに関連することとして、教育委員会が先導して、第1小学校、第3小学校、東小学校の増改築の基本計画を検討している。予算化されておりオープンな情報である。

(学)

大規模化の検討について行われていることを整理させて欲しい。

(市)

令和7年度までは人口は減らず、入所割合が増える想定なのか、必要な学童が入所できる枠を用意するという考えである。箱物を用意する、これは公設公営、公設民営だけでなく、民設民営も視野に入れている。放課後子ども教室の拡充を行うということ。他の自治体では、学童との連携を行なっているところもある。

(学)

民設民営として、ソコラのミラクルラボ等が該当するか。

(市)

学童保育としての基準を満たした上で届け出が必要になるため、現時点では民設民営の学童はない。

(学)

学校の施設を借りるという点について、夏頃に次年度の検討をしていると聞いているが、その際はこの場でも状況を教えて欲しい。

(市)

要望としては承ったが、学校側と情報の伝え方に違いが生じることを避けたいため、全て伝えられるものではないということをご理解頂きたい。

(市)

動画撮影に関する取り決めは、今回の資料が修正後のもので、こちらが正となる。

(市)

会議録作成については、ポイントを押さえてもらえばよく、具体的には、質問と回答、決まったこと及び次回に話す内容などがあればよい。

次回は令和4年6月28日19時からとなる。開催方法については状況によるため、副委員長と確認したい。